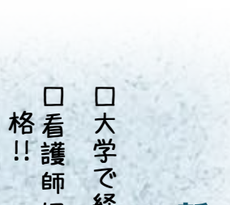
新成人者からの近況報告！

□大学で経済学を学んでいます。
□看護師になるため頑張っています。国家試験合格!!
□管理栄養士を目指してます！
□元気に大学に通っております。
□大学で勉学に励んでおります。日々新しいことの連続で充実した毎日を送らせてもらってます。
□現在、大学生で沖縄に住んでいます。
□私は、現在美容専門学校に通っています。就職先も決まり、国家試験を控えるのみなので、まずは将来への第一歩として、合格を目指し頑張ります。
□農業を手伝っています。
□保健師になるため大学で勉強を頑張ってます。
□理学療法士になるため、勉強を頑張っています。
□専門学校の2年生です。4月から社会人になります。不安の方が大きいですが1日1日成長していけるよう頑張りたいと思っています。
□京都に下宿してます。
□12月5日入籍しました。
□私は、東京で鉄道関係の仕事をしています。これからも和水町で学んだ事を活かし元気で頑張っていきます。
□植木で電気関係の仕事をしています。
□社会福祉士の資格取得に向かって日々の勉学に励んでいます。
□看護専攻科に進学し、今は実習を頑張っています。来年は国家試験を受けるので、悔いが残らないようにしっかり勉強をしていきたいと思います。
□大牟田で働いています。
□看護専門学校で頑張っています。
□大学2年生です。一人暮らしをして、勉強と部活とバイトに駆け回る毎日です。
□専門学校で音響の勉強をしています。ブライダルや宴会などホテルでの音響、照明をする仕事をしていくつもりです。
□高専専攻科で2年引き続き勉強する様になりました。仕事するまではまだまだです。
□看護科に行っています。国家試験合格できるようがんばります。
□大学で史学、文化財学を学んでおります!!
□福岡の南区で美容師をしています。
□南関町のビッグオークで働いています。
□大学で経営学を学んでいます。
□福岡のパン屋さんで働いています。
□熊本県内で調理師として働いています。



新成人者意見発表

丸橋茉優（まるはしまゆ）さん（中十町）

本日は、かくも盛大な式典を挙行いただき、私たちの門出をお祝い下さいましてありがとうございます。新成人一同を代表して、心よりお礼申し上げます。

また、町長をはじめご来賓の皆様から温かいお祝いと激励のお言葉を頂き、新成人としての喜びを噛みしめると同時に、今後の責任の重大さを痛感しております。私どものなかには、既に実社会入りして働いている者もおりますし、学業を継続中の者もおります。しかし、置かれた状況の違いはあれ、今日から社会人一年生として、皆様方の仲間入りをさせて頂くことになりました。皆様から頂いた意義深い教訓を胸に刻み、社会という大海に胸を張って船出していきたいと思います。

ここで、エアライン業界を目指す仲間から常に刺激を受けながら、只今就職活動に励んでおります。就職活動をするなかで、あまりのハードさに、時にはくじけそうになることもありますが、自分を信じ、私の夢である客室乗務職に内定を頂けるよう日々精進しております。

私の小中時代を思い返すと、今の私を築きあげてきた何か大きいものがそこにあると確信できます。

大自然に囲まれ伸び伸びと過ごせる環境、仲間と切磋琢磨しながら励んだ部活動、クラスで協力しあい成功させた文化祭や体育大会、そして最後までもがき、苦しみ緊張の中挑んだ高校受験。ことあるごとに、仲間との絆を深め合いつつ、様々な経験をし、素直な心で受けとめ、自分の中に吸収できたことが、今の私を作っていると考えます。これは成人を迎えたみなさんもきっと同じではないでしょうか。この地で育ったからこそ得られたものは多いと思います。そして20年で培ったことを自分の将来や社会に活かすことが私たちに求められることです。私としても、これからの人生の中で和水町に貢献し、恩返しが出来ればと考えております。

最後になりましたが私どもはみな、今日の来るのを心待ちにしておりました。本日の感激を胸に、また、成人としての自覚を新たにし、社会の一員としてベストをつくす所存です。と申しましても、私どもはまだまだ未熟者です。どうか、今後も皆様方のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

簡単ではございますが、これをもちまして本日のお礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

新成人者意見発表

富永瑞生（とみながみずき）さん（藤田）

本日は、私たち新成人のためにこのような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。また、お祝いや激励の言葉をいただきました福原町長やご来賓の方々、ご出席いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

私は幼いころからスポーツに親しみ、小学校低学年から町内のグラウンドでサッカーや野球をしていました。そこで中学校では野球部に所属し、本格的に野球を始めました。三年間でほぼ毎日、夏の暑い日も白球を追いかけユニフォームを真っ黒に汚し、冬は寺山神社の階段ダッシュなど、今では考えられないハードな練習をしていました。キャプテンだった私は、チームをまとめることに苦悩し、なかなか思うようにいかず、逃げ出したくなったこともあります。しかし、先生方からの暖かい言葉やチームメイトの協力もあって三年間やりきることができました。そして、不思議なことにその思い出は今でもはっきりと頭に残っており、今思えばあの苦悩した日々はとてもかけがえのないものでした。この町に私の青春が詰まっているといっても過言ではないでしょう。

今私はこの町を離れ関西地方で学生生活をしています。そこで私は社会学部に所属し、主に教育と英語を学んでいます。日本が抱える教育問題や子どもの貧困を学び、世界の諸問題を英語で学んでいます。また、私は昨年の夏に実践的な英語能力の獲得を目指してオーストラリアに留学しました。実際に英語圏で勉強に励み、現地で生活することにより、自分の力不足を実感しもっと英語を学びたいと思うようになりました。

大学卒業後は、自分の英語力に磨きをかけると同時に、教育に関する知識を深め、国際舞台で子どもの教育支援を行いたいと考えています。現在、世界には勉強したくても勉強できない子どもたちがたくさんいます。そういった子どもたちに自分には何ができるのか、それを見出すためにこれから一生懸命勉強しなければなりません。そしてその夢を叶えるためには、多くの壁が立ちはだかり、挫折することもあるでしょう。そのような時は先ほど述べた野球部での日々を思い出し、「あの時なんとかやれたんだから」と自分を鼓舞して夢にまい進していきます。

最後に、私はこの和水町で多くのことを学びました。これからはそれを糧として一生懸命生きてまいります。